

## コロナ禍にある富田林市の子どもたちへⅡ

2020年の年の瀬を迎えました。今朝も、葛城、金剛山系にたなびく雲の合間から、まぶしい朝日が上がり、この街にもいつものように温かい日差しと温もりを与えてくれています。

学校では、長かった2学期が終わろうとしています。この2学期は、9月になるまでに始まり、例年にない長い学期になりました。新型コロナウイルス感染症拡大の中で、市内感染や家庭内感染に広がっていく中で、不安な日々を過ごされたと思います。

当たり前に行っていた学校の取り組みが制限され、学校でも新たな生活様式のもとで、様々な工夫を凝らした運動会や体育大会、文化祭や合唱コンクール、そして修学旅行や宿泊学習など、例年にないスタイルで粛々とやってこられました。

そんな中でもあなた方は、日々の感染対策を行いながら、短縮された運動会や体育大会、さまざまな行事、日常の授業や取り組みの中で、仲間と共に、励まし合い、支え合いながら、やりきってくれました。あなた方それぞれが達成感を味わうことができたと思います。「お疲れ様！」でした。

もうすぐ訪れる新年、残念ながら、しばらくはこの状況が続くことが予想され、これからも気を抜けない日々が続くと思います。それぞれの学年のまとめの大切な時期でもあり、中学校3年生にとっては、進路を決める大事な時期を迎えます。

あなた方が、予期せぬこの逆境の中で、仲間と共に励まし合い、助け合いながら培ってこられた知恵と力を生かし、これからのどんな困難に対しても、あなた方の中にある「優しさ」や「温かさ」を大切にすれば、乗り越えることができると確信しています。私たちは、新年の始まる日には、あなた方が、元気な姿と笑顔で登校してくれることを心より願っています。

富田林市と富田林市教育委員会は、これからもあなた方を守り、応援しています。

令和2年12月24日

富田林市長 吉村善美

富田林市教育長 山口道彦